



社団法人 茨城県放射線技師会

INFORMATION

〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館内 発行責任者：横田 浩 編集：小原 孝夫
TEL 029-243-6747 FAX 029-244-6767 E-mail mailbox@iart-web.org

《 第1回理事会報告 》

開催日時：平成22年7月14日(水)18時～

場所：茨城県放射線技師会事務所

出席者：(会長)横田浩

(副会長)長谷川光昭、鈴木達也

(常務理事)平井正幸、小原孝夫

(理事)川又誠、會澤敏広、風見ひろみ、

小仁所圭子、坂井朋夫、佐藤斉、館野誠、
田中信一、仲田智彦、野澤哲也、宮本勝美、
村木一夫

(監事)中澤洋治

(公益法人準備委員会)高山賢

委任者：波多野浩嗣、広瀬和夫、千葉登

議長：横田浩

議事録作成：長谷川光昭

1. 会長会議等報告 (横田)

- ① 第2回理事会で、北村会長が辞任を表明し、中澤靖夫理事(東京都技師会)が立候補した。理事会全会一致で会長就任が決まった。副会長は小川清氏、井戸靖司氏が指名され了承された。
- ② 現事務所は維持費が高いため、移設したいとの新会長の意向である。
- ③ 公益法人取得に向けて、11月に定款諸規定を決議するため、8月末までにパブリックコメントを集約したい旨の説明あり。
- ④ 22・23年度代議員を各県で選出して欲しい。11月の臨時総会のあと改めて新しい定款に準じた代議員を選ぶ。茨城県は定員5名について11月までの期間は会長、副会長常務理事の5人とし、臨時総会后に新定款に沿った方法で会員より代議員を選出する。

- ⑤ 各県の学術大会の応援や日放技の管理事務を委託するため、各県に50万円を支給する旨検討している。
- ⑥ 地域の学術大会を日放技の主催として150万円を支給する。
- ⑦ 総会では会員数ピーク時の33,330人の会員で予算が組まれた。現在実質2万8千人で赤字決算になることが予想される。会員数3万人を達成するために各県に入会協力をお願いする。茨城県ではH17年度740名であったが現在650名である。
- ⑧ 今年度CTセミナーを開催する。H23年1月29日(土)県立医療大学中講義室、参加費会員2千円、非会員5千円予定。担当は平井常務理事。
- ⑨ 今後、日放技だけ地方だけの入会は認めない方針となる。

2. 平成22・23年度理事役割分担 (長谷川) (別添資料)

3. 社会事業 (横田)

- ① 老人ホーム慰問は9月20日に実施する。
- ② ソフトボール大会、11月3日。
- ③ ゴルフ大会、波多野理事に確認する。

4. 第31回茨城県放射線技師学術大会について (横田)

平成23年3月19日・20日(県立医療大) 実行委員長鈴木副会長。理事、研究会委員長に実行委員をお願いする。

5. 県立医療大学懇談会について (村木)

平成22年7月21日18時から茨城県立医療大学でおこなう。

6. ピンクリボンフェスティバル報告 (坂井)

今年度のピンクリボンフェスティバルは、ボランティア参加191名中技師会から55名

の参加があった。

7. インフォメーションについて (小原)

インフォメーションは奇数月に発行するため、原稿の締切を偶数月の25日とします。

8. ホームページについて (仲田)

ホームページのリニューアルを行っている。新しいホームページでは各研究会のページを設ける。雛形を9月の学術会議で提示するので、各研究会はそれを参考に作成してほしい。また、イベントについては、ホームページ委員会でカレンダーに掲載するようになるので、今まで通り、長谷川副会長にメールで連絡すること。カレンダーに掲載すると同時に生涯学習カウント申請の手続きも行う。

9. 冠動脈模型作成研修会について (小原)

企画情報部では冠動脈模型作成研修会を計画している。CT研究会と交渉中である。

10. 聴覚障害者のための放射線部門におけるガイドライン (小仁所)

6月26日に手話講習会、7月11日に聴覚障害者と放射線技師との懇談会を行った。

11. 公益法人準備委員会進捗状況について (高山委員長・川又)

現在進めている定款改定案は第4条まで案がまとまった。公益法人化による事業区分について案をまとめたのでそれぞれ担当箇所について検討し、意見をよせてほしい。また、会計ソフトにこの区分による項目を載せ、会計処理を行う。

12. その他

血管撮影、IVRについての研究会を発足して欲しいとの会員からのご意見あり、今後学術部で検討する。

《お知らせ》

1. 老人ホーム慰問

敬老の日に合わせ、恒例の慰問を下記日程で開催します。当日は、骨密度測定や会員の

余興、そばの実演、プレゼント等が企画され、入所者に楽しんでもらえるような内容となっています。

日時：9月20(月)9時～

場所：スプレールみのり(常陸太田市)

《行事報告》

1. 第10回機器管理士部会研修会報告

7月10日(土)水戸済生会総合病院において、「一般撮影・乳房撮影における機器管理」と題し開催しました。参加者は30名で、内容は、「CR/FPDシステムの基礎と品質管理」「マンモグラフィの画像処理」について富士フィルムメディカル石井先生に講演いただきました。今後のフィルムレス化に際し、デジタル機器の画質や画像の管理手法を学んでいくことは大変重要と思われまます。機器管理士部会ではこのような研修会を定期的開催してまいります。皆様のご参加お待ちしております。



2. 県西地区会報告

7月11日(日)茨城西南医療センター病院において、県内聴覚障害者を対象とした放射線機器の見学会を行いました。会員7名を含む40名の参加があり、CT、MRなどの検査についての説明及び実際の検査台に触れるなどの体験を行いました。「検査説明をゆっくりお願いしたい」、「息はいつ、どのくらい止めてなければならないのか」などの意見がありまし

た。今回の施設見学でより良い検査を行うためには何が必要か、また、安全安心な検査を受けてもらうためには何が必要なのかを、実感でき有意義でした。今後他地区で多くの技師が参加されることを期待します。



3. 乳腺研修会開催

7月18日(日)県立医療大学において乳腺研修会を開催しました。今回は県内技師の講師養成の一環として企画しました。参加者は21名で、藤咲さん(水戸済生会病院)、井上さん(日立総合病院)のプレゼンがあり、内容等に関しディスカッションしました。また、参加者全員で、画像読影のポイントと濃度測定方法も研修しました。当日は埼玉県放射線技師会からアドバイザーとして2名の参加者を得て、貴重なご意見をいただきました。

《 会 員 状 況 》

平成22年8月30日現在の会員数…659名

新入会員

藤咲 賢	土浦協同病院
大友 亮介	相川内科病院
今富 亮佑	相川内科病院
大坪 晋輔	水戸協同病院
庄司 智春	取手医師会病院
塩田 涼子	日立製作所日立総合病院
久保田 綾香	取手医師会病院
細谷 郁恵	日立製作所土浦診療健診センター
沢木 あゆみ	茨城西南医療センター病院
白井 里佳	水戸済生会総合病院
谷田貝 竜大	水戸済生会総合病院
大内 啓之	水戸済生会総合病院

お悔やみ申し上げます

村上 充邦	7月15日	実母告別式
荒井 勝彦	7月16日	実父告別式

《 編 集 後 記 》

新たに編集委員が決まり、8月24日に編集委員会を開催しました。今後「ときわ」「インフォメーション」等の編集を担当していきます。皆様のご協力よろしくお願い致します。委員名は下記となっています。

小原孝夫(多賀総合病院), 齋藤哲也(土浦協同病院), 島田雅彦(水戸済生会総合病院) 水木一弘(筑波大学附属病院), 佐々木雅一(日立総合病院), 奥山寿恵(日立総合病院)



平成22・23年度組織図

